

貧困とサステナビリティ

～現代日本の格差と貧困～

080526@ジャパン・フォー・サステナビリティ

湯浅 誠

(NPO法人自立生活サポートセンター・もやい事務局長
／反貧困ネットワーク事務局長)

多様化する相談事例

- 41歳男性
 - 19歳男性
 - 18歳男性
 - 33歳男性
 - 35歳女性
 - 44歳男性と両親
 - 35歳男性と家族
-

大企業正規

中小企業正規
「なんちゃって正社員」
「名ばかり管理職」

非正規

労働相談

失業

生活相談

五重の排除＝貧困の背景



34歳男性

「自分はこのままでいいんすよ」

“溜め”がない＝貧困の状態



千葉市企業立地促進事業補助金

1. 工場等を新增設する場合(新港経済振興地区を除く)

補助内容	地区 (地図)	業種	施設	要件		限度額	
				固定資産評価額・常時雇用人数			
固定資産税等相当額 ※1	千葉土気緑の森工業団地 ちばりサーチパーク 千葉都心地区 幕張新都心地区 蘇我特定地区 千葉鉄工業団地 千葉市工業センター 千葉印刷団地 み春野流通パーク (その他一団と認められる) 工業専用地域 工業地域 準工業地域	先端技術産業 製造業 重点分野産業※2 運輸業※3 (地区との対応表)	工場 研究施設 事務所※4 倉庫※5	市外企業	3億円以上又は1億円以上20人以上	1億円×3年(3億円)	
				市内企業※6	2億円以上又は1億円以上10人以上		
				外資系企業	1億円以上又は3千万円以上10人以上		
				大規模投資	市外企業	100億円以上	5億円×5年(25億円)
					市内企業※6	50億円以上	
					外資系企業	50億円以上	



2008年4月24日毎日新聞

フリーター:老後に生活保護費の追加負担18兆円と試算

シンクタンクの総合研究開発機構(NIRA)は24日、バブル景気崩壊後の就職氷河期に急増したフリーターやニートが、このまま正社員になることができず、十分な年金が確保できないと、老後(65歳以上)に生活保護を受けることになり、累計で17兆7000億~19兆3000億円の生活保護費の追加負担が発生するとの試算を公表した。

試算によると、氷河期の就職難で生じた非正規雇用者と無職者は約120万人。このうち、主婦や厚生年金加入者を除く77万4000人が、老後に生活保護を受けることになると想定した。フリーターは親と同居したり、援助を受けていれば貧困状態にはならないが、親が死去した後に大きな問題が生じる。

報告は、フリーターなどに職業訓練を行って再就職を支援する政府のジョブカード制度について「実効性がない」と批判。バブル後に若年層の採用減を通じた雇用調整を行った企業は、「次の景気後退局面でも、かなり類似した手段を取る可能性が高い」と指摘し、非正規雇用者へのセーフティーネットの充実を求めた。【尾村洋介】

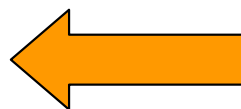
社会資源の充実

生活相談・支援
トラブル対応
多重債務対応
救急対応
精神的ケア
生活保護申請付添い
緊急貸付

生活困窮者の
“溜め”
の拡大

当事者の エンパワーメント

「居場所」の確保
自信を持つ
受け入れられる場
技能を活用できる場
自分が尊重される
友人ができる
情報を増やす





● 労働のセーフティネット ●
エム・クルーユニオン
企業組合法人あうん

● 社会保険のセーフティネット ●
反貧困たすけあいネットワーク

● 公的扶助のセーフティネット ●
もやい

生活保護問題対策全国会議
首都圏生活保護支援法律家ネットワーク
ホームレス法的支援者交流会

● 貧困問題全般 ●
反貧困ネットワーク
貧困研究会

エム・クルーユニオン

〒 102545
氏名 湯浅誠

支払明細書 2007/09/12 ~ 2007/09/12

〒171-0022
東京都豊島区南池袋3-11-10
ペリエ池袋ビル2F
株式会社 エム・クルー
TEL 03-3590-2821 FAX 03-3590-2671

支払日	場所	現場	組	種別	労働時間	支給項目			控除項目				源泉税	消費税	支払金額	
						基本手当	残業代	深夜手当	R利用券	安全協力費	諸経費	備品代				交通費
07/09/12	池袋本社	瑞江駅に7時30分集合	L	D	8.00	7,700	0	0	200	300	0	0	0	0	0	7,700
						0	300	500	0	0	0	300				
*** 支払合計 ***							0	0	200	300	0	0	0	0	0	7,700
						0	300	500	0	0	0	300				

意味不明の
天引き500円

朝7時30分集合
～午後5時終了
で7700円(交通
費・食事なし)。
家を出てから帰
るまで、15時間
で+5600円



労働者が天引き分返還を要求

東京・豊島区に本社を置く「エム・クルー」は、住むところや仕事がない人たちの支援事業だとして、簡易式の宿泊施設を有料で提供したり、建設関係の日雇いの仕事を提供したりして急成長し、年間数億円を売り上げています。これに対し、仕事の提供を受けている人たちが1日、労働組合を結成し、「エム・クルーは賃金を支払う際に安全協力費などの名目で1回の勤務につき300円から500円を不当に天引きしている」として、会社に団体交渉を申し入れ、天引きした全額の返還を求める要求書を手渡しました。労働組合は要求書の中で「エム・クルーの事業は違法な人材派遣や偽装請け負いにあたる疑いがある」とも指摘して改善を求めています。労働組合の湯浅誠副委員長は「エム・クルーの社長は、貧しい若者たちを支援すると言いながら、少ない給与をさらに搾り取るようなことをしている」と話しています。これについて、エム・クルーは「要求書の内容を社内で検討したうえで対応したい」と話しています。

10月2日 6時9分



BREAD AND ROSES

11.22 (THU) 18:00~23:00 私たちにパンと誇りを!
SUPER DELUX @ROPPONGI



「反貧困たすけあいネットワーク」Launch Party

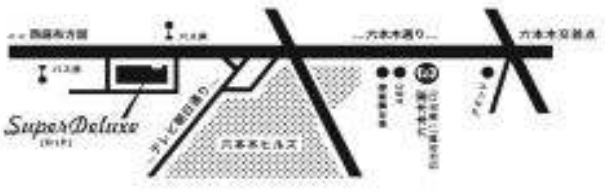
Bread and Roses ブレッド・アンド・ローズ
2007年8月に発表された厚生労働省のいわゆる「ネットカフェ難民」調査でも、4割の人が相談相手がいない、と答えている。現代の若者が追いやられている(貧困)は、単にお金がないだけでなく、孤立の問題でもある。では、どうすればいいのか? 労働相談で先駆的な活動をしている(首都圏青年ユニオン)の書記長・河添誠と、「ネットカフェ難民」などの生活相談を手がけてきた(NPO法人自立生活サポートセンター・もやい)事務局長・滝渡誠、労働医等らによる「反貧困たすけあいネットワーク」の発足イベント、それが Bread and Roses だ。若者たちが、自分たちの手で行えることはないのか? トークセッション、映画、写真、「団体交渉」映像の放映、音楽、そして“おいしいお酒”まで……今、若者の逆襲が始まる!?

「反貧困たすけあいネットワーク」とは……

- ① サラ金・日雇い派遣情報でなく……生きるうえで役立つ労働・生活の情報を携帯配信するメルマガの発信
- ② 自分たちの手で生きられる条件を……休業補償・無利子貸付のための助け合いシステムの発足。
- ③ いつでも、どんなことでも……残業代未払い、不当解雇、生活保護、借金(多重債務)、なんでも相談、解決する。
- ④ たべろう……まったくと集う若者カフェの開催。

【日時】
11 / 22 (木、祝前日) 18:00~23:00

【場所】
SUPER DELUX(スーパーデラックス)
105-0031 東京都港区西麻布3.1.25 B1F (六本木ヒルズの隣)
TEL 03.5412.0515



【問い合わせ】
首都圏青年ユニオン 03-5395-5359 または 03-5395-5255 (公共一般内)
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 2-33-10
東京労働会館 5F 公共一般労組内
E-MAIL union@seinen-u.org

イベント詳細は <http://www.seinen-u.org/index.html>

BREAD AND ROSES

11.22 (THU)
18:00~23:00
SUPER DELUX
@ROPPONGI



生活保護見直し1年延期

厚生労働省は20日、生活保護の支給基準見直しについて、08年度からの対応を見送り、09年度予算編成で対応すると発表した。

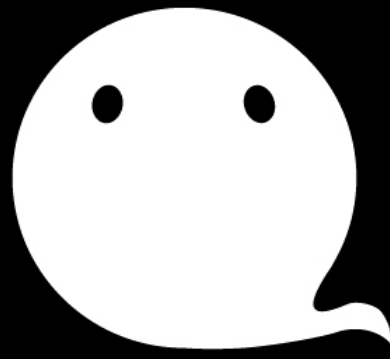
消費実態の地域差は縮小していると指摘する検討会の報告書に基づき、同省は、高く設定された都市部の基準額を引き下げる一方、低い地方をかさ上げする措置

などを導入する意向で、国会答弁などで「08年度予算案の中で明確にして参りたい」としていた。

だが、原油高が保護世帯の生活に悪影響を与える懸念や、与党内で「弱者切り捨てと言われかねない」など見直しに慎重な意見が相次いだことから、1年先送りを決め

た。また、報告書公表から予算編成まで1カ月足らずで、「詳細な制度設

計をする時間がなかった」（同省幹部）という。



反-貧困

ANTI-POVERTY CAMPAIGN



